

一枚目

受験番号

--	--

氏名

--	--

①	②	③	④
割れる	招待	功績	似
⑤	⑥	⑦	⑧
納税	易しい	提供	捨う
⑨	⑩	⑪	⑫
届く	縦断	あっかん	すじ
⑬	⑭	⑮	
じゅよ	た	らす	たんしん

- 二、
- (1)
- |   |   |
|---|---|
| ① | ア |
| ② | エ |
| ③ | ウ |
| ④ | ウ |
| ⑤ | ア |

- (2)
- |   |    |
|---|----|
| ① | エ  |
| ② | アイ |
| ③ | イ  |
| ④ | ウ  |
| ⑤ | イエ |

- 三、
- 問い一
- |   |
|---|
| A |
| ウ |
| B |
| イ |
| C |
| エ |
| D |
| ア |
- 問い二
- |     |
|-----|
| I   |
| ア   |
| II  |
| エ   |
| III |
| ア   |

問い三 (1) A

食	良
べ	い
て	こ
す	と
ぐ	だ
に	
寝	
る	
の	
は	

B

食	腸
後	の
少	働
し	き
休	に
ん	良
だ	い
方	
が	
胃	

(2) 食事をししてすぐ横になるのは、怠けていてだらしないということ。

問い四

昔	え	器	な
は	あ	を	っ
お	っ	通	た
互	て	し	。
い	い	て	
に	た	情	
生	が	報	
の	、	を	
言	今	得	
葉	は	る	
で	電	こ	
直	子	と	
接	情	が	
に	報	多	
伝	機	く	

二枚目

受験番号
氏名

問い五 (1) イ (2) 生命を失ったことわざ

問い六 アイオ

問い七 ことわざ 省略

省略
----

四、  
問い一 I エ II ア III イ IV イ  
問い二 佐々野香菜

問い三 高台の上から下までどんなに急いでも三分かかるので、広瀬くんが男の子を突き落としてから一分で下に移動するのは無理だということ。

問い四 男の子をかばうため。

問い五 (1) (どのくらいの時間がかかるか実験するために) 高台から下の草地まで全力で走ることに。  
(2) (みんなの誤解を解いて) 広瀬くんにはやく元気になってもらいたいから。

問い六 自分が非難したことで男の子は飛びおりのだから事故の責任は自分にあると、自分を強く責める気持ち。

問い七 イ